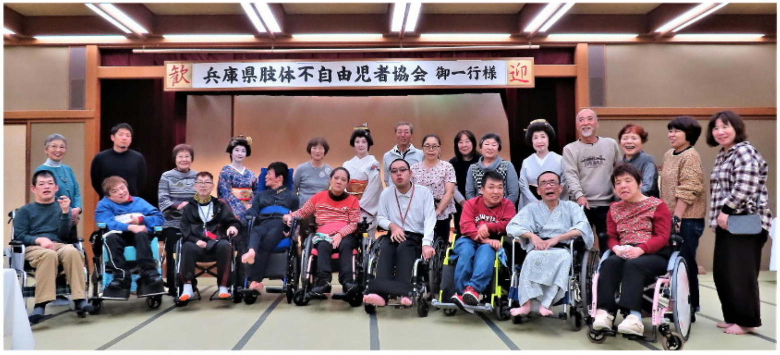
令和元年度「日帰り交流会」

有馬温泉　お座敷遊び体験

令和元年１２月２日（月）
参加者　青年グループ　９名　　保護者他　１０名
事務局、ボランティア６名　旅行社添乗　１名

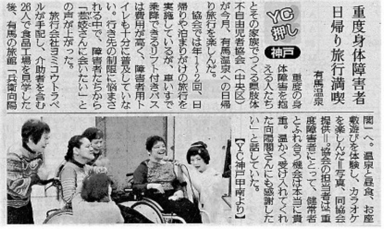

歓
兵庫県肢体不自由児者協会 御一行様
迎

かねふく
めんたいパーク

めんたいパーク
2019
12月02日

Aogaki Kanko Bus

兵衛
向陽閣
Hyoe KOYOKAKU



重度身体障害者
日帰り旅行満喫

有馬温泉

YC押し　神戸

重度の身体障害を抱える人たちとその家族でつくる県肢体不自由児者協会（中央区）が今月、有馬温泉への日帰り旅行を楽しんだ。

協会では年1～2回、日帰りや泊まりがけの旅行を実施しているが、車いすで乗降できるリフト付きバスは費用が高く、障害者用トイレも十分に普及していない。行き先の制限に悩まされる中で、障害者たちから「芸妓さんに会いたい」との声が上がった。

旅行会社ヨミコウトラベルが手配し、介助者を含む26人で食品工場を見学した後、有馬の旅館「兵衛向陽閣」へ。温泉と昼食、お座敷遊びを体験し、カラオケを楽しんだ＝写真、同協会提供＝。協会の担当者は「重度障害者にとって、健常者とふれ合う機会は本当に貴重。温かく受け入れてくれた向陽閣さんにも感謝したい」と話していた。

【YC神戸甲南より】